

作成	下水道河川局経営管理部	資料
提出	令和3年6月18日	下-1

令和3年度下水道事業会計 予算の概要

1	予 算 総 括 表	1 頁
2	収 支 状 況	2 頁
3	5 年 間 の 傾 向	3 頁
4	業 務 量	4 頁
5	主 要 事 業	5 頁

令和3年6月
札幌市下水道河川局

1 予算総括表

(単位:千円)

区分	項目	収入			支出			収入 支出 差引			
		3年度予算 A	2年度予算 B	差引 A-B	項目	3年度予算 C	2年度予算 D	差引 C-D	3年度予算 E (A-C)	2年度予算 F (B-D)	差引 E-F
当年度分収入及び支出	営業収益	38,937,293	40,500,289	△ 1,562,996	営業費用	46,180,942	47,221,533	△ 1,040,591			
	下水道使用料	20,075,241	21,248,619	△ 1,173,378	人件費	3,422,212	3,487,569	△ 65,357			
	一般会計負担金等	18,513,973	18,442,192	71,781	物件費	17,435,796	17,765,806	△ 330,010			
	その他の	348,079	809,478	△ 461,399	減価償却費等	25,322,934	25,968,158	△ 645,224			
	営業外収益	11,556,285	11,768,338	△ 212,053	営業外費用	2,634,799	3,014,945	△ 380,146			
					予備費	30,000	30,000	0			
	小計	50,493,578	52,268,627	△ 1,775,049	小計	48,845,741	50,266,478	△ 1,420,737	1,647,837	2,002,149	△ 354,312
	特別利益	1,422	21,373	△ 19,951	特別損失	92,259	92,522	△ 263	△ 90,837	△ 71,149	△ 19,688
	計	①50,495,000	52,290,000	△ 1,795,000	計	②48,938,000	50,359,000	△ 1,421,000	③1,557,000	1,931,000	△ 374,000
	企業債	15,600,000	19,907,000 (16,598,000) (△ 998,000)	△ 4,307,000 (△ 998,000)	建設改良費	22,207,000	27,532,584 (22,758,000) (△ 551,000)	△ 5,325,584 (△ 551,000)	純利益 324,124	純利益 592,656	差引 △ 268,532
資本的収入及び支出	国庫補助金	156,300	0	156,300	建設事業費	22,175,000	27,505,603 (22,731,019) (△ 556,019)	△ 5,330,603 (△ 556,019)			
	国庫交付金	3,839,700	5,530,780 (4,264,500)	△ 1,691,080 (△ 424,800)	その他	32,000	26,981	5,019			
	一般会計補助金	288,792	409,796	△ 121,004	償還金	17,552,000	16,741,000	811,000			
	負担金	1,845,208	1,098,704 (945,704)	746,504 (899,504)	返還金	70,000	70,000	0			
			0	予備費	20,000	20,000	0				
	計	⑤21,730,000	26,946,280 (22,218,000) (△ 488,000)	△ 5,216,280 (△ 488,000)	計	④39,849,000	44,363,584 (39,589,000) (260,000)	△ 4,514,584 (260,000)	⑥△ 18,119,000	△ 17,417,304 (△ 17,371,000)	△ 701,696 (△ 748,000)
	当年度分損益勘定留保資金等	14,283,695	14,796,268	△ 512,573					14,283,695	14,796,268	△ 512,573
	合計	86,508,695	94,032,548 (89,304,268)	△ 7,523,853 (△ 2,795,573)	合計	88,787,000	94,722,584 (89,948,000)	△ 5,935,584 (△ 1,161,000)	△ 2,278,305	△ 690,036 (△ 643,732)	△ 1,588,269 (△ 1,634,573)
	過年度分内部留保資金	6,645,553	7,335,589	△ 690,036					6,645,553	7,335,589	△ 690,036
	総計	93,154,248	101,368,137 (96,639,857)	△ 8,213,889 (△ 3,485,609)	総計	88,787,000	94,722,584 (89,948,000)	△ 5,935,584 (△ 1,161,000)	⑦4,367,248	6,645,553 (6,691,857)	△ 2,278,305 (△ 2,324,609)

※1 令和2年度予算は、令和元年度からの繰越及び令和3年1定補正分を含む現計予算である。

※2 () は、当初予算額である。

※3 過年度分内部留保資金及び当年度分損益勘定留保資金等の2年度予算は元年度決算置換後、3年度予算は2年度現計予算反映後の数値である。

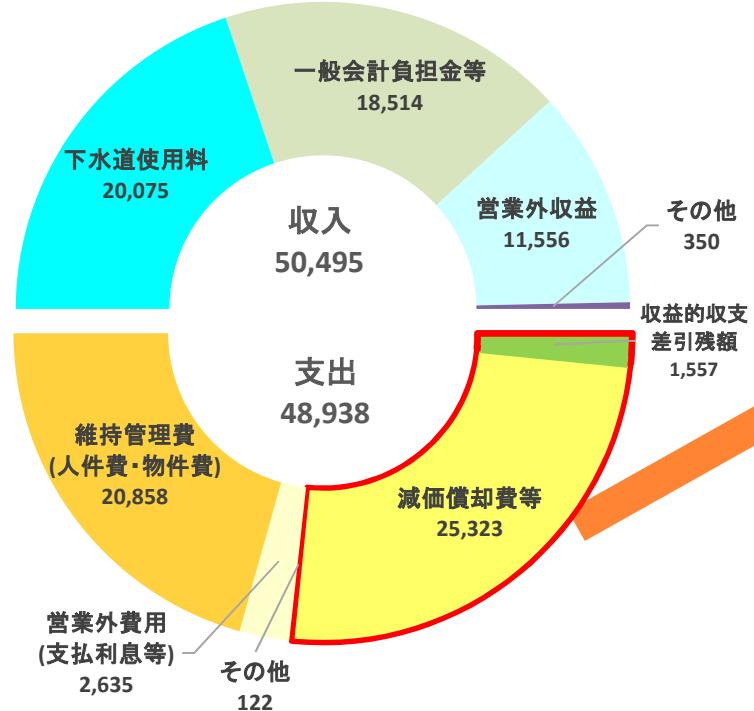
2 収支状況

概要

- 下水道事業会計は施設の維持管理などに関する「収益的収支」と施設の建設などに関する「資本的収支」に分かれています。
 - 収益的収支については、収入50,495百万円に対し、支出48,938百万円で差引1,557百万円の残額が生じる見込みです。
 - 資本的収支については、収入21,730百万円に対し、支出39,849百万円となり差引18,119百万円の不足額が生じる見込みです。
 - この不足額については、収益的収支差引残額、当年度分損益勘定留保資金（減価償却費等）等で補填します。
 - 補填した結果、事業運営に必要な資金は確保できる見込みです。
- ※項目ごとに四捨五入をしているため、合計が一致しない場合があります。

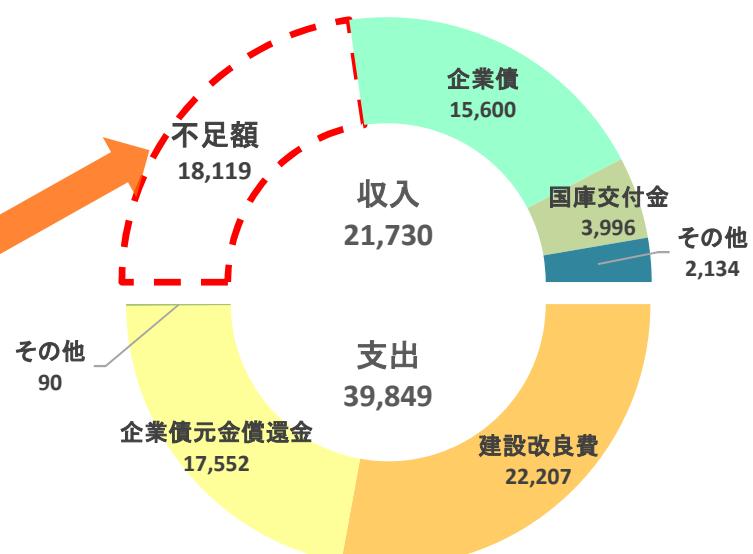
収益的収支

(単位:百万円)



資本的収支

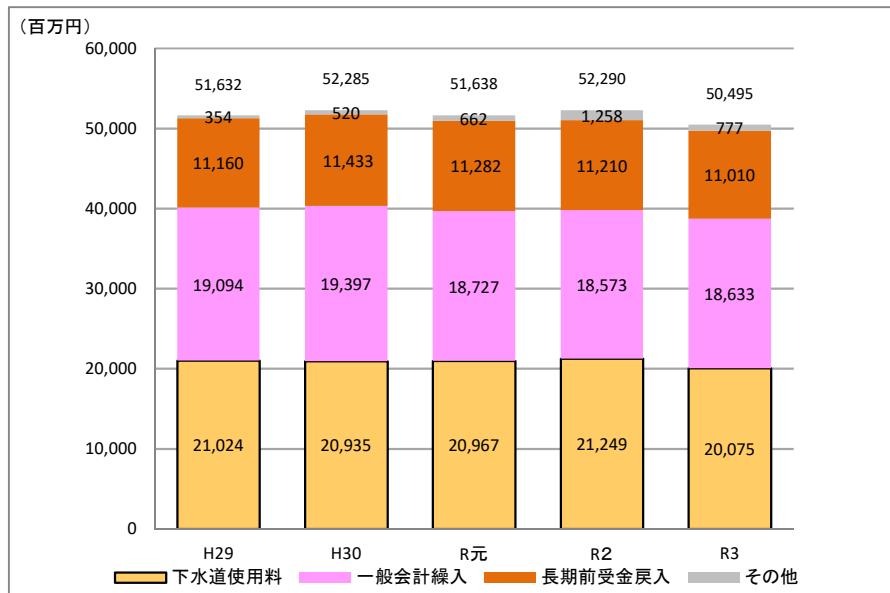
(単位:百万円)



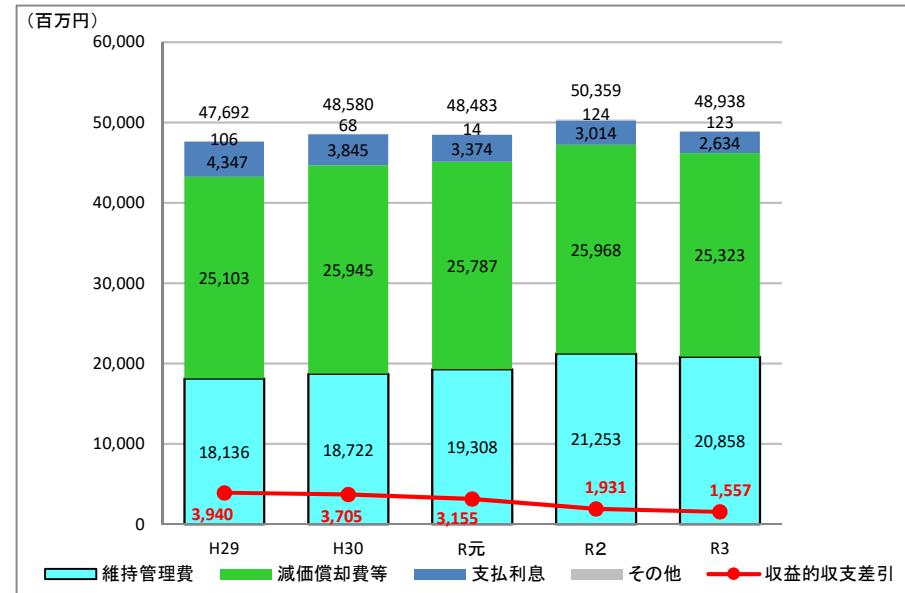
3 5年間の傾向

～R元までは実績、R2は現計予算である。～

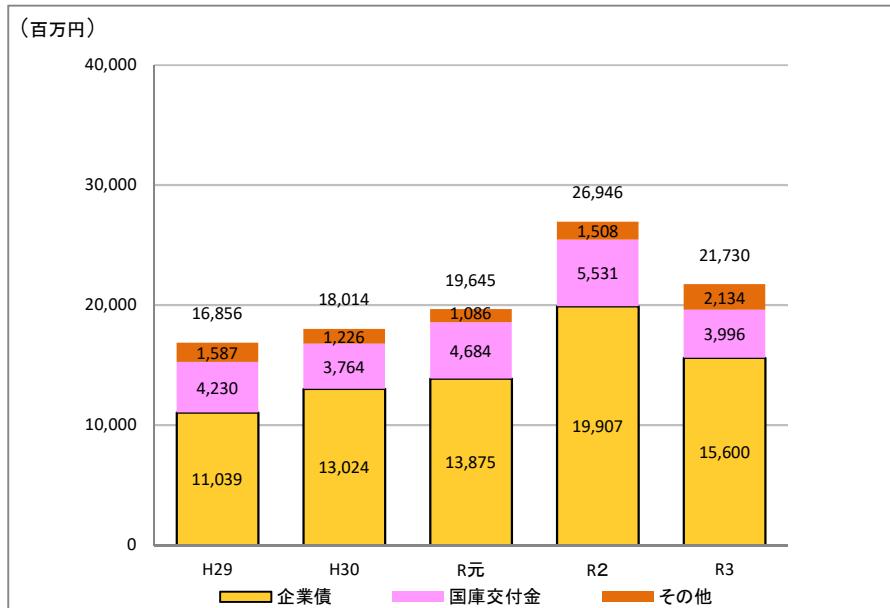
[収益的収入]下水道使用料は横ばい



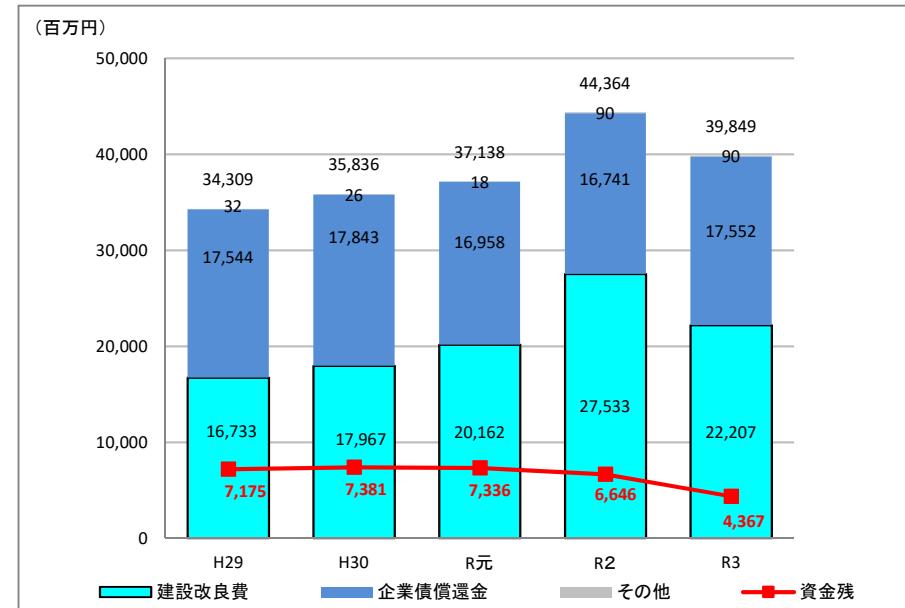
[収益的支出]維持管理費は増加傾向



[資本的収入]企業債は増加傾向



[資本的支出]建設改良費は増加傾向



4 業務量

区分				令和3年度 予算 A	令和2年度		差引増減△			
					予算 B	決算見込 C	予算対比		決算見込対比	
							増減 D (A-B)	増減率 (%) D/B	増減 E (A-C)	増減率 (%) E/C
総人口	千人	ア	1,975.9	1,973.0	1,974.1	2.9	0.1	1.8	0.1	
下水道普及状況	管路総延長	km	8,311.6	8,308.9	8,303.7	2.7	0.0	7.9	0.1	
	処理面積	ha	24,791	24,790	24,786	1.0	0.0	5.0	0.0	
	処理人口	千人	イ	1,971.9	1,969.1	1,970.1	2.8	0.1	1.8	0.1
	総人口普及率	%	イ/ア	99.8	99.8	99.8	0.0	0.0	0.0	0.0
水洗化普及状況	水洗化可能人口	千人	ウ	1,971.9	1,969.1	1,970.1	2.8	0.1	1.8	0.1
	水洗化人口	千人	エ	1,970.5	1,967.5	1,968.7	3.0	0.2	1.8	0.1
	水洗化普及率	%	エ/ウ	99.9	99.9	99.9	0.0	0.0	0.0	0.0
処理水量等	年間処理水量	千m ³		346,428	348,430	329,345	△ 2,002	△ 0.6	17,083	5.2
	晴天日最大処理水量	千m ³ /日		933.4	939.2	903.6	△ 5.8	△ 0.6	29.8	3.3
	処理能力	千m ³ /日		1,173.8	1,173.8	1,173.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	年間処理固形物量	t		56,010	56,120	55,530	△ 110.0	△ 0.2	480	0.9
	年間有収水量	千m ³		200,544	202,236	200,263	△ 1,692	△ 0.8	281	0.1

5 主要事業

施設の維持管理に関する業務	施設の建設に関する事業
総費用 20,858百万円 (対2年度 395百万円減)	総事業費 22,175百万円 (対2年度 556百万円減)
○管路施設の維持管理 5,579百万円 (26.7%)	○下水道施設の再構築 19,463百万円 (87.8%)
[施設数] 管理延長 マンホール数 公共ます	[管路] 老朽管改築等 既成市街地事業等(新規整備) 他事業関連
[主な費用内訳] (委託料・修繕費) 管路調査(TVカメラ) 管路点検(目視) 管路修繕	32.8km 0.9km 1.2km
8,303.7km 216,548か所 435,426か所	[ポンプ場] 茨戸西部中継ポンプ場電気設備改築等
(4,881百万円) 214km 1,664km 5,295か所	[水再生プラザ等] 西部スラッジセンター焼却設備改築等
○水再生プラザ・ポンプ場等の維持管理 12,317百万円 (59.1%)	○災害に強い下水道施設の構築 1,385百万円 (6.2%)
[施設数] 水再生プラザ ポンプ場 その他施設	[管路] 平岸地区雨水拡充管(浸水対策) 浸水に弱い地区への対策(浸水対策) 管路耐震化、汚泥圧送管のループ化(地震対策)
10か所 18か所 7か所	[ポンプ場] 耐震診断基本設計(地震対策)
[主な費用内訳] (委託料) 運転管理・汚泥処理等 (修繕費) 修繕工事等 (動力費) 電気料金・燃料代金	0.8km 0.2km 2.3km
(5,169百万円) (1,901百万円) (2,949百万円)	3か所
○その他の経費 2,962百万円 (14.2%)	○公共用水域の水質保全 453百万円 (2.1%)
[主な費用内訳] (負担金) 下水道使用料徴収業務負担金等	[水再生プラザ] 手稻水再生プラザ等(水質改善)
(1,626百万円)	3か所
	○下水道エネルギー・資源の有効利用 874百万円 (3.9%)
	[水再生プラザ等] 新川水再生プラザ(融雪槽の能力増強)等
	1か所

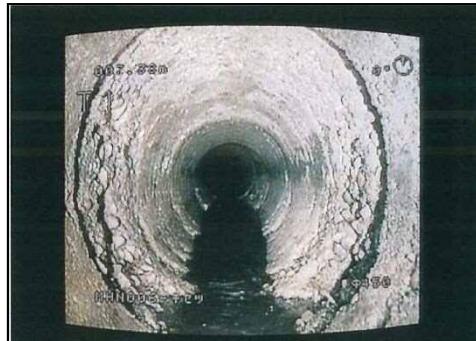
(注) (%)は構成比を示す。

主要事業イメージ図

参考資料

【下水道施設の再構築】 老朽管の改築

改築前

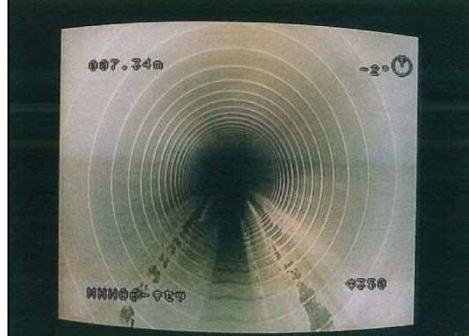


昭和初期に整備した下水管（老朽管）



管更生工法による老朽管の改築

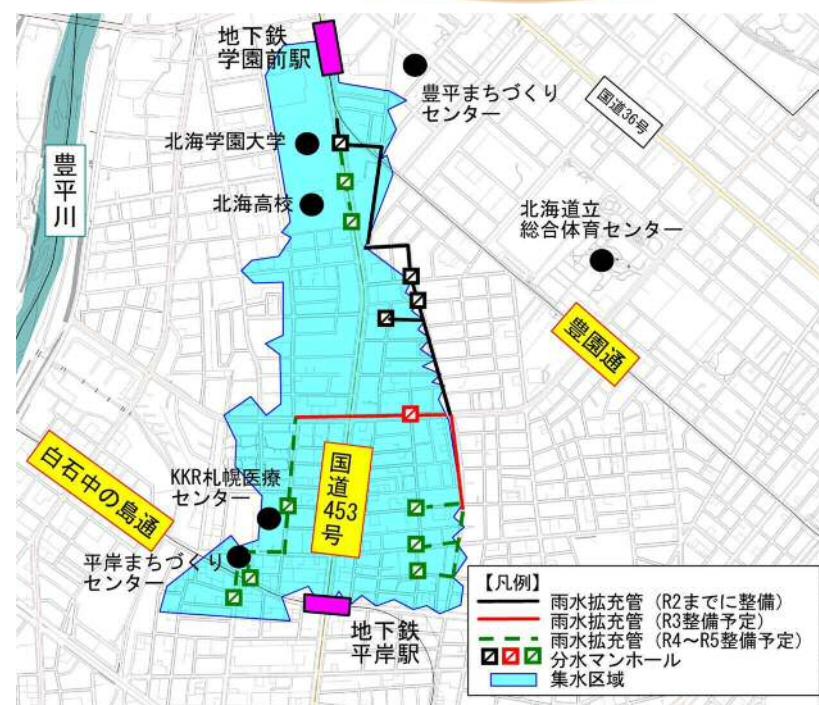
改築後



【災害に強い下水道施設の構築（浸水対策）】雨水拡充管



雨水拡充管イメージ図



浸水被害状況 (H29.7 平岸)

令和3年度整備箇所図